



産業振興ゾーン

本県産業構造の高度化を推進し、研究開発と高付加価値生産性を重視する頭脳立県を目指すため、産業振興の支援拠点として整備された。



工業試験場

- 所在/金沢市戸水町 ●完成/S.58.6
- 敷地/75,600㎡ ●構造/RC造：B1F～5F
- 延床/10,399㎡



ソフトウェア 研修開発センター

- 所在/金沢市戸水町
- 完成/H.3.9
- 敷地/75,600㎡
- 構造/S造：5F
- 延床/3,109㎡

ソフトウェア技術者の不足に対応するため第三セクター方式で研修開発センターを建設したもので、S.E育成研修等多様なニーズに対応できるよう十分な配慮がなされている。



地場産業振興センター新館

- 所在/金沢市戸水町 ●完成/H.2.10
- 敷地/75,600㎡ ●構造/RC造：5F ●延床/6,769㎡

情報化社会に対応できる中小企業の育成を目的に、国内外の経営情報、市場情報の収集、分析を行うセンターとして、近代的な威厳を持った施設である。

